

令和 7 (2025) 年度

学校推薦型選抜 (公募制)

経済学部

入学試験問題

小論文 10:40～12:10(90 分)

令和7(2025)年度

学習院大学 経済学部

学校推薦型選抜(公募制)

小論文

注意事項

1. 受験票以外に机の上に置けるものは、鉛筆・シャープペンシル・ボールペン（黒または青のみ）・消しゴム・時計のみです。携帯電話等の通信機器を時計として使用することはできません。
2. 問題用紙①と記載のある5枚の問題用紙と問題用紙②と記載のある2枚の問題用紙を配付しています。また、それぞれに対応した解答用紙4枚と解答用紙3枚がありますので、対応する解答用紙を使用してください。問題①と問題②は選択式ではありませんので、全員両方の問題に解答してください。
3. 追加解答用紙は配付しません。配られた解答用紙内で解答してください。
4. 問題の解答は解答用紙の表面のみに記入してください。

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	経済学部	志望学科		受験番号		氏	カナ	
						名	漢字	
試験科目	小論文			備考	問題用紙① (5)枚中(/)枚目		採点欄	

問 1

以下は、東京一極集中に関する問いである。

問 1-1 資料 1 は『地域の経済 2020-2021』「第 1 章 第 1 節 これまでの東京一極集中の社会的・経済的要因」の一部である。この資料をもとに、1950 年以降の東京圏への一極集中の推移を 200 文字程度でまとめよ。

問 1-2 図 1 は男女別に見た、東京圏への転入超過数の推移である。第一期 1980～1994 年、第二期 1995～2008 年、第三期 2009～2020 年の 3 つの期間に分けて考察したい。それぞれの期間における推移の特徴を説明せよ。また、第二期と第三期の間に相違点が生じた原因として考えられることを説明せよ。合計 200 字程度

問 1-3 東京一極集中によって生じる問題を 2 つ以上あげて 200 字程度で説明せよ。

問 1-4 資料 2 は『令和 5 年度 首都圏整備に関する年次報告』
「第 6 節 首都圏整備制度と東京一極集中の是正」中の「3. 東京一極集中の是正」の一部
である。この資料を参考にして、あなたならどのような東京一極集中を是正する施策を提案するか 200 字程度で説明しなさい。ただし、地域活性化の観点を取り入れること。現実の政策と同じである必要はなく、自由に提案し期待される効果を説明しなさい。

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	経済学部	志望学科		受験番号		氏名	カナ	
							漢字	
試験科目	小論文			備考	問題用紙① (5)枚中(2)枚目		採点欄	

資料 1

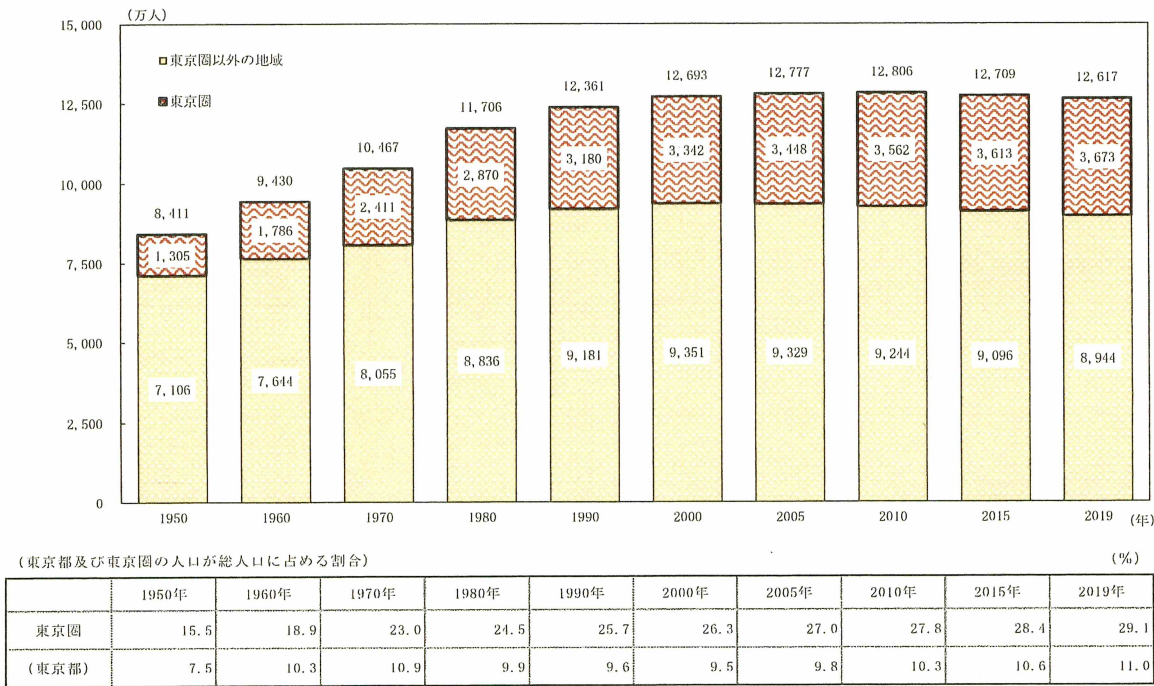
(1) これまでの東京一極集中の社会的・経済的要因

(総人口は減少に転じたが東京圏に人口が集中する傾向は継続)

東京圏（東京都、埼玉県、神奈川県及び千葉県）の人口の推移をみると（第 1－1－1 図）、1950 年には人口 1,300 万人程度であったが、総人口の増加と社会経済の発展の中にあつて着実に増加していき、2005 年にはおよそ人口 3,400 万人にまで増加した。その後、我が国の総人口は 2008 年より減少に転じたが¹、東京圏の人口の増加傾向は継続し、2019 年には 3,700 万人程度となっている。東京圏の人口が総人口に占める割合をみると、1950 年には 15.5%であったが、1990 年には 25%を超え、国民の 4 人に 1 人が東京圏に暮らす状態になった。以降も東京圏への人口の集中は続き、2019 年には 29.1%と総人口の 3 割近い人々が東京圏で生活している。

こうして過去より東京圏の人口が増加してきた要因はどのようなものだろうか。一般に人口増減は、出産や死亡による人口の変化（自然増減）と、他の地域や外国との間の人口の転入や転出によって生じる変化（社会増減）によってもたらされる。そこで、1950 年からの東京圏の人口増減率について、自然増減と社会増減とに寄与度分解を行い、過去からの推移をみると（第 1－1－2 図）、東京圏の人口は 1950～70 年代にかけては、東京圏以外からの人口転入による社会増加が、出産等による自然増加を上回る状態であったが、1970～90 年代にかけては、反対に自然増加が社会増加を上回る状態が続いた。しかし、2000 年代から、再び社会増加が自然増加を上回る状態に戻っており、特に 2010 年以降には、自然増減がマイナス（死亡が出産を上回る状態）となっているにもかかわらず、社会増加が継続しているため、東京圏の人口の増加が継続している。

第 1－1－1 図 東京圏の人口の推移

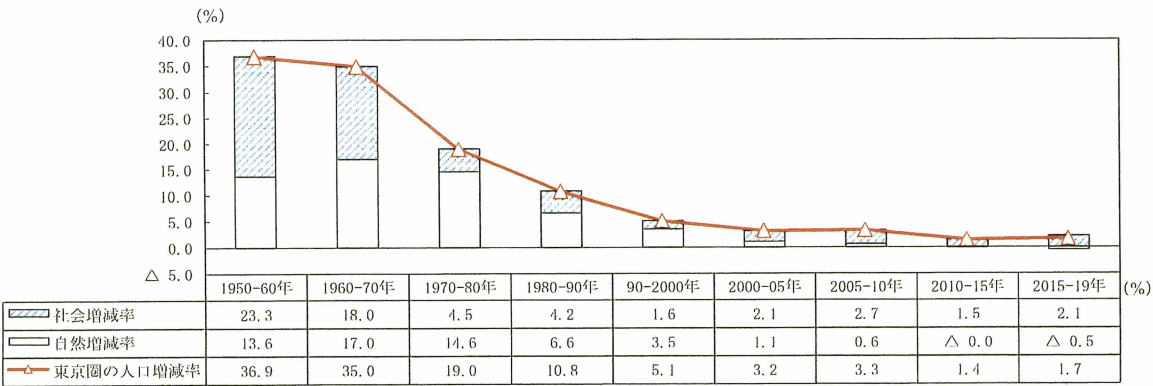


(備考) 総務省「国勢調査」(1950～2015 年)、総務省「人口推計」(2019 年) により作成。

※太線わく内は必ず記入してください。

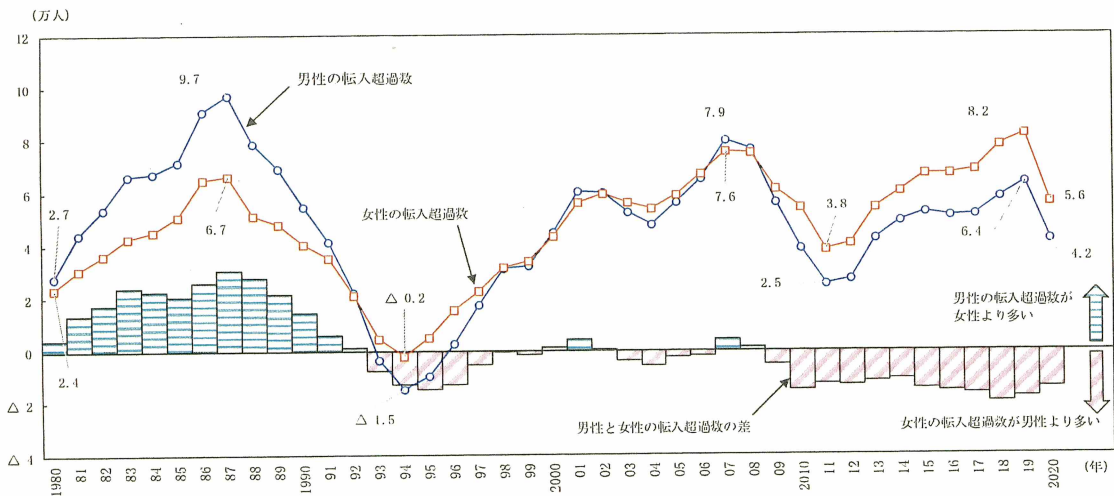
志望学部	経済学部	志望学科		受験番号		氏名	カナ	
							漢字	
試験科目	小論文			備考	問題用紙① (5)枚中(3)枚目		採点欄	

第 1－1－2 図 東京圏の人口増減率（自然増減と社会増減）



（備考） 1．総務省「人口推計」（国勢調査実施年は国勢調査人口による）により作成。
2．2015 年以前の社会増減は人口増減より自然増減を差し引いて算出。

図 1



（備考） 1．総務省「住民基本台帳人口移動報告」により作成。
2．値は日本人移動者。

（資料）内閣府、『地域の経済 2020-2021』「第 1 章 第 1 節これまでの東京一極集中の社会的・経済的要因」 令和 3 年 9 月

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	経済学部	志望学科		受験番号		氏名	カナ 漢字	
試験科目	小論文			備考	問題用紙① (5)枚中(4)枚目	採点欄		

資料 2

(2) 東京一極集中の是正に向けた取組

東京一極集中の是正にあたっては、様々な取組が行われている。例えば、東京23区内の大学等の学生の収容定員の抑制（第1節3.（2）参照）や、「地方拠点強化税制」による東京23区からの企業の本社機能の移転促進（第1節3.（2）参照）、UIJターンにより地方で起業・就業する若者たちを支援する取組（地方創生起業支援事業・地方創生移住支援事業）等が進められている。

また、第三次国土形成計画（全国計画）に掲げる「地方への人の流れの創出・拡大」の実現に向けて、地方部と都市部等にそれぞれ暮らしの拠点を持つ「二地域居住」を促進するため、令和 6(2024)年 5 月、広域的地域活性化のための基盤整備に関する法律の一部を改正する法律（令和 6 年法律第31号）が成立した。

さらに、政府は、デジタル田園都市国家構想を掲げ、令和 4(2022)年 6 月に閣議決定された「デジタル田園都市国家構想基本方針」や令和 4(2022)年12月に閣議決定された「デジタル田園都市国家構想総合戦略（以下「総合戦略」という。）」において、デジタルの力も活用しつつ、地方の社会課題解決や魅力向上の取組を加速化・深化することで、地方から全国へのボトムアップの成長を目指すデジタル田園都市国家構想を実現し、東京圏への一極集中の是正や多極化を図っていくこととしている。

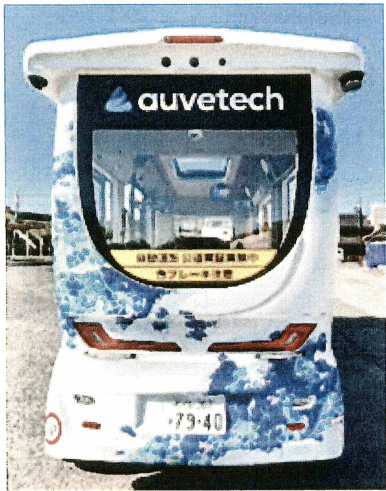
総合戦略については、令和 5(2023)年12月に「デジタル田園都市国家構想総合戦略（2023改訂版）」（閣議決定）に変更し、政府一丸となって取組を推進している。

(3) 魅力ある地方の創生

東京一極集中の是正とともに、魅力ある地方創生にあたり、政府は、総合戦略において、「魅力的な地域をつくる」ことを重要な柱の一つとして位置づけた上で各種施策を推進し、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」の実現を目指している。また、首都圏では前述した東京一極集中の是正に向けた取組が行われるとともに、地方公共団体などにおいて、デジタルを活用した地方の社会課題解決に向けた取組が行われている。

茨城県の境町は、自動運転バスの取組を進めているが、令和 5(2023)年11月、BOLD-LY株式会社の協力の下、ナンバープレート

図表6-8 自動運転車両「MiCa」



資料：境町提供

令和 7(2025)年度 学習院大学 学校推薦型選抜(公募制)

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	経済学部	志望学科		受験番号		氏	カナ	
						名	漢字	
試験科目	小論文			備考	問題用紙① (5)枚中(5)枚目		採点欄	

を取得した自動運転レベル4対応のEV「MiCa」を地方公共団体として初めて導入し（図表6-8）、令和5（2023）年12月には、既存車両（ARMA）に加えて、定常運行（自動運転レベル2）を開始した。運転手不足の解決策として期待される自動運転技術を活用し、利便性の高い公共交通サービスを提供することで、住みやすい街づくりや地域活性化を目指すとともに、将来的に自動運転レベル4による運行を目指している。

また、山梨県北都留郡の小菅村と丹波山村は、セイノーホールディングス株式会社、福山通運株式会社、富岳通運株式会社、株式会社NEXT DELIVERYとともに、両村への配送業務について、物流の「2024年問題」に向けた取組として、地方公共団体と物流会社の連携、共同での中山間地域における配送網の維持、再構築を目的に共同配送の取組を開始した。今後、小菅村で展開をしている新スマート物流SkyHub®との融合を進め、陸上輸送とドローン配送による更なる自動化、省人化で、地域の物流インフラの構築を目指している。

このように、地方創生に資する取組が各地で進められているところであるが、Society5.0に代表される革新的技術も活用し「新時代に地域力をつなぐ」（第三次国土形成計画（全国計画））ことが重要である。

令和 7 (2025) 年度 学習院大学 学校推薦型選抜(公募制)

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	経済学部	志望学科		受験番号		氏	カナ	
						名	漢字	
試験科目	小論文			備考	解答用紙 問 1-1		採点欄	

問 1-1

[illegible]

210

300

令和 7(2025)年度 学習院大学 学校推薦型選抜(公募制)

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	経済学部	志望学科		受験番号		氏名	カナ	
							漢字	
試験科目	小論文			備考	解答用紙 問 1-2		採点欄	

問 1-2

[illegible]

210

300

令和 7(2025)年度 学習院大学 学校推薦型選抜(公募制)

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	経済学部	志望学科		受験番号		氏名	カナ	
							漢字	
試験科目	小論文			備考	解答用紙 問 1-3		採点欄	

問 1-3

[illegible]

210

300

令和 7(2025)年度 学習院大学 学校推薦型選抜(公募制)

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	経済学部	志望学科		受験番号		氏名	カナ	
							漢字	
試験科目	小論文			備考	解答用紙 問1-4		採点欄	

問 1-4

[illegible]

210

300

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	経済学部	志望学科		受験番号		氏名	カナ 漢字	
試験科目	小論文			備考	問題用紙② (2) 枚中 (1) 枚目	採点欄		

大問②（前半）
Tversky と Kahneman は、1981 年の論文において、被験者に 2 つの提示条件を変えて行った次の実験を報告した。
以下の実験内容と結果を読み、引き続く設問に答えなさい。

※この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

(出典:Tversky, A., & Kahneman, D. 1981. The framing of decisions and the psychology of choice. *Science*, 211(4481), 453-458.)

設問②－1

上記の対策 A から D の 4 つについて、各対策が救うことができる命の数を期待値でみると差があるか、あるとすれば何か、簡潔に理由をつけて 150 字以内で答えなさい。

設問②－2

対策 A と B を比べたとき、相違点は何だと考えますか。また、対策 C と D を比べたとき、相違点は何だと考えますか。簡潔に理由をつけて 150 字以内で答えなさい。

設問②－3

あなたがこの実験の被験者と仮定したとき、提示条件 1 では A, B のどちらを選び、また提示条件 2 では C, D のどちらを選びましたか。その回答は、この国が 600 万人の人口からなること、自分のその一人であることを仮定し、また最初の条件想定において「200 人」「400 人」「600 人」をそれぞれ「200 万人」「400 万人」「600 万人」と読み替えたときも同じ回答になりますか。自分の考えを 420 字以内で述べなさい。

令和 7 (2025) 年度 学習院大学 学校推薦型選抜(公募制)

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	経済学部	志望学科		受験番号		氏	カナ	
						名	漢字	
試験科目	小論文			備考	問題用紙② (2) 枚中 (2) 枚目		採点欄	

大問②（後半）

Tali Sharot らは、2014 年の学会報告において、次の実験を報告した。以下の実験内容と結果を読み、引き続く設問に答えなさい。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

(*) Andreas Kappes, Read Montague, Ann Harvey, Terry Lohrenz, and Tali Sharot, "Motivational Blindness in Financial Decision-Making," 2014 annual meeting of the Society for Neuroeconomics, Miami, FL.

(出典：ターリ・シャーロット（上原直子訳）事実なぜ人の意見を変えられないのか。株式会社白揚社 2019 年）

設問②－4

この実験結果は、「人間の心は、従来の自分の考えに最も好都合な意見を快く採用する」ことや、「いったん決断したり意志を固めたりすると、違う考え方を取り入れるのは難しい」ことを示している、と著者は結論づけています。一方、Tversky と Kahneman は、設定の提示方法により意思決定方法が異なることを示唆していました。2 つの研究を関係づけて理解できるか、できるとしてどのような関連か、自分の考えを 540 字以内で述べなさい。

令和 7 (2025) 年度 学習院大学 学校推薦型選抜(公募制)

※太線わく内は必ず記入してください。

志望学部	経済学部	志望学科		受験番号		氏名	カナ 漢字	
試験科目	小論文		備考	解答用紙 大問② 1枚目		採点欄		
設問②-1								
設問②-2								

令和 7 (2025) 年度 学習院大学 学校推薦型選抜(公募制)

※太線わく内は必ず記入してください。

[illegible]

令和 7(2025)年度 学習院大学 学校推薦型選抜(公募制)

※太線わく内は必ず記入してください。

[illegible]